

# (財) 熊本県青年会館 平成20年度事業計画

近年の時代の変化に伴う利用者のニーズが変わってきたことや施設の老朽化に加えて新設の施設の増加もあり、会館利用は益々厳しくなっています。

会館オープン25周年を迎える本年度は、会館運営で四半世紀を経てきた節目の年度であり、また、第6次5カ年計画の展開初年度にあたるため、今後の会館運営の方向性を明確にしていく年度とします。

そのため、変化を捉えて、積極的な営業展開に留意し、施設的には、現状維持とともに設備面での施設設備保守に取り組み、現在の環境下での収益を向上させ、会館の各事業にあたります。

## ◎会館事業の基本項目

1. 公益事業の再構築
2. 収益事業の充実
3. 会館運営第6次5カ年計画のスタート

### 1. 公益事業の再構築

- (1) 熊本県青年団協議会への支援・協力

※県青協との共催事業（青年団体・青年多数の参加が可能な事業の推進）

県総合青年祭・県青年問題研究集会等

- (2) 青少年団体の活動協力 会議・宿泊利用への協力、各種事業への一部助成

- (3) 青年会館運営懇話会の開催

※青年リーダー・地域リーダー養成、地域振興の取組。

※会館建設・運営協力者との連携及び地域活性化ネットワーク確立をめざす。

- (4) 会館内外における青少年交流の促進

- (5) アジア等代表の受入、訪問（相互交流の実施）の検討

※海外青年団体・施設および県内国際交流団体、関係大学との連携

- (6) 全国青年会館・日本ユースホステル協会との連携による青少年交流

- (7) 青少年図書・資料の収集・整備・保存（青年団活動、青年に関する資料）

- (8) インターネット利用による青年会館の事業展開 URLの定期的な更新

- (9) 青少年広報誌の発行・「Young Wave」の充実

### 2. 収益事業の充実

- (1) 会館施設全体を活用した収入の増大 施設・駐車場の活用

- (2) レストラン経営充実……メニュー充実・イベント実施、営業時間の拡充

(生ビール祭・クリスマスディナー等)

### 3. 会館運営第6次5カ年計画のスタート

- (3) 役職員による個別・具体的に徹底した営業促進
- (4) 営業の充実・・・館内全職員の接遇向上と営業促進  
固定客の継続利用努力と県内外顧客開拓（特に九州各  
県）
- (5) P R ・告知・・・インターネット・雑誌掲載他 携帯サイトへのリンク  
※インターネット予約プランの充実  
食堂利用の近隣へP R  
九州・日本ユースホステル協会との連携によるP R
- (6) 再利用される会館づくり アンケート・掲示板、定期的な点検・各種提言の活用
- (7) 利用者への恩典、割引の実施等
- (8) 改修・整備項目
  - ・レストラン空調・廊下等の改修、壁クロス・畳・フスマの張り替え等
  - ・浴場浴槽の改修、ボイラーの補修
  - ・会館備品の整備（フロント・事務用パソコン、視聴覚機器の充実等）
- (9) 積立金の確保
  - ・会館改修の積立金・退職給与積立金の積み増し

#### (1) 会館運営第6次5カ年計画スタート

平成20年4月からの公益事業、収益事業、運営組織計画スタート

#### (2) 収益事業委員会・公益事業委員会の定期的開催（理事会に合わせた開催）

公益法人改革に沿った組織運営、会計の見直し

各事業の充実化対策、寄附行為・役員・評議員体制の検討

#### (3) 各種規程の見直しと事務処理の効率化及び公益法人の改革への対応準備

#### (4) 会館・事業内容等の情報公開・・・閲覧・ホームページへの掲載

#### (5) 経費削減努力

給与・会議費・旅費、各運営経費の節減